



三ツ石だより

編集・発行

島根あさひ社会復帰促進センター

問い合わせ先

ご意見・ご感想はこちらまで
〒697-0492 浜田市旭町丸原380-15
Tel. 0855-45-8171 (庶務課)

平成30(2018)年

6/1
第24号

御挨拶

島根あさひ社会復帰促進センター
センター長 竹中 樹



はじめまして、
本年四月にセンター長として参りました竹中樹です。

趣味は釣りと家庭菜園です。それと、やや子供っぽいので、大きな声では言えないのですが、クワガタの採集や飼育も好きです。五〇過ぎのおじさんが近くの雑木林で昆虫を探してウロウロしていても皆さん怪しまないで下さい。ところで、当センターも今年で開所十周年になります。その間、地域の皆様には当センターの訓練生の社会復帰に絶大なご理解をいただいていると聞いております。これは、皆様に当センターの運営に関与したり、関心を持っていただき、訓練生の実情についてよく承知していただいているところが大きいと思います。訓練生の実情を知らないと思わずに怖がり、社会から排除してしまふところがあると思えます。訓練生の社会復帰を促進するには、その実情について一般社会の人を知ってもらうこと、すなわち、広報することが大事だと考えているところです。

今年の九月一日と二日、島根県立大学において当センターの開所十周年記念フォーラムを開催し、当センターの運営について広報の機会を持ちます。センターのことも知らない方などもお誘いあわせの上参加していただければ幸いです。どうぞよろしくお願いします。



お世話になります

島根あさひ社会復帰促進センター
調査官 奥居 信幸



本年四月から調査官として着任しました奥居信幸と申します。当センターと同じく官民協働の刑務所である、山口県的美祿社会復帰促進センターから異動して参りました。

当センターでは、地域と密着した活動が多く行われ、まさに地域とともに歩んでいる施設と以前から伺って参りました。私も微力ではありますが、この良き伝統を継続・発展させるべく努力して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

なお、本年九月一日と二日に島根県立大学で開催される、当センター開所十周年記念フォーラムでは、文通プログラム等、地域の御協力をいただき実施している取組みなども数多く御紹介する予定です。ぜひお越しください。

新参者ですが、ひと言

島根あさひ社会復帰促進センター
総務部長 堤 清次



本年四月から当センターでお世話になることになりました。前任地は、今年、何かと災害の多い豪雪で話題となりました北陸・金沢刑務所。加賀百万石の土地柄です。近江町市場や東茶屋街を散策、兼六園の桜を愛でたり、殿様気分毎日勤務しておりました。

当センターでの勤務は初めてです。自己紹介を少し。福岡県は北九州小倉市(当時は市でした)。生まれ落ち、その後、山口県宇部市で育ちました。大昔の学生時代、野球をしていましたので、こちらでもそのようなクラブに入部をお願いしようと思っておりますが、体のあちらこちらが経年劣化していますので、練習中に倒れて迷惑をかけるのでは等々、どうなることやらと思いがねていますが、当面、やじ将軍として懇親会目的で参加しようとするのが前向きに結論づけようとして居るところです。

長年の根無し草転勤で思うことがあります。職務遂行上重要なものは、土地柄ではなく、施設でもなく、「人」であるということです。一般的な刑事施設でも、PFI施設でも、対峙する相手は人です。ここをしっかりと理解しておくことで、難題に直面した時でも、道は必ず開けておきます。

社会復帰促進の道筋をつけていく課題が我々にはあるのですから、失敗を恐れず新しい道地を作る先達になる目標に向かい、明るく陽気にいきましよう。よろしくお願いたします。

ごあいさつ

島根あさひ社会復帰促進センター
矯正処遇部長 西阪 浩司



本年四月一日付けで加古川刑務所から当センターの矯正処遇部長として着任しました。よろしくお願いたします。

当センターでの勤務は二回目となります。前回は五年前に作業首席として勤務しておりました。

自己紹介させていただくと、私は、専らルアー釣りを趣味としておりますが、一年前から健康を考えて、ヨガ教室に通っています。宿舎の近くでヨガ教室を探したのですが見つからず、ようやく浜田市内にあるのを探し当て、現在は週二回通っています。

旭町をはじめ近隣地区で、前回勤務で体験できなかった面白く楽しいことを見つけたかと思っておりますので、情報をお持ちの方、是非、『どこそここんなことをやっているよ。』と教えてください。



さえずり。あさひの地で頑張ります。

島根あさひ社会復帰促進センター
更生支援企画官 山崎 修



本年四月一日付で岡山少年院から当センターへ異動となりました。山崎修と申します。

当地にかつてあった浜田高校今市分校は、全国屈指の山岳部の雄であり、山岳部に所属していた私(一緒にインターハイに参加した)が、残す二年の矯正生活に当地で勤務することには、なにがしろの縁があったのかと思わされております。

仕事については、刑事施設での勤務は、当センターで四施設目となりますが、審査・保護関係業務をにわかにかじった程度で、おおよそ現ポジションでの職責を全うできるだけの知識も経験も持ち合わせておりませんので、当センターでの勤務に当たっては、不安しかありません。皆様にはご迷惑をおかけするばかりだと思っておりますが、誠心誠意できるところには取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

浜田の中に飛び込みます

島根あさひ社会復帰促進センター
庶務課長 小野 誠一郎



本年四月から当センターの庶務課長として勤務しております。出身は愛媛県です。前施設は岡山刑務所です。

この旭町に縁あって来た以上は、地域の皆様の仲間に入れていただき、一人前の旭町の住人として認められたいと思っております。

趣味は、ハイキング、山登り、町内会行事に参加することです。お酒もたしなみます。気軽に声掛けをいただき、一緒に一杯できれば疲れも降つ飛びます。どうか、末永くよろしくご指導お願いたします。

ごあいさつ

SSJ株式会社 社会復帰促進部
業務責任者 植木 努



本年二月より教育・分業の業務責任者として勤務することになりました。所属企業として申します。所属企業は大林組です。刑事施設勤務や訓練生への矯正プログラムの運営など勿論初めての経験です。未だに初耳の事柄ばかりですが、一方で安全意識(保安)や多くの専門業者と連携して業務を遂行していく体制は建設現場との共通点も多いなど感じていますので、微力ながら当センターの発展に寄与できればと思っております。

出身は山口県の周南市です。入社以来、東京、広島、北九州、鹿児島などで勤務してきましたが山陰地方は初めてです。食べ物、お酒、温泉など魅力的なモノがたくさんあります。ありそうなので処々お誘いいただけるとうれしいです。



開所10周年記念フォーラムの開催のお知らせ

当センターは、お陰様をもちまして、平成20年10月の運営開始から、本年で10周年を迎えることとなりました。これまで当センターでは、「国の経験」、「民間のノウハウ」、そして「地域の力」を結集し、「共に創る」をキーワードに、訓練生の真の改善更生と円滑な社会復帰の実現を目指し、地域と一体となって様々な取組を行ってきたところですが、その取組と成果や、今後の在り方等について、広く議論するため、フォーラムを開催いたします。つきましては、下記のとおり開催いたしますので、ご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。



第6回 南高台ふれあい交流 夏祭り 7月28日(土)開催決定!!

模擬店や神楽、バンド演奏等のイベントや、毎年大盛況の抽選会などを予定しています。ぜひ遊びに来てください☆

くわしくは広報はまだ(7月1日号)のちらしをご覧ください。

汗と涙のア・ラ・カルト

★平成30年度広島矯正管区
管内矯正職員武道大会施設対抗試合
とき：4月20日(金)
ところ：広島県立総合体育館 武道場

【柔道】優勝

(予選)	3-0	山口刑務所
	3-0	松江刑務所
	3-2	鳥取刑務所
(決勝)	2-2	広島刑務所 (代表戦)



【剣道】

予選敗退	1-2	広島刑務所	敢闘賞 I 看守
	4-1	岩国刑務所	

眼科外来診療予定 (各日10:30~12:30)

6月14日(木)	10月4日(木)
7月12日(木)	11月1日(木)
8月30日(木)	12月6日(木)
9月20日(木)	

予約・問合先 TEL 0855-45-8166
(受付時間 平日 9:00~17:00)

り代で だ「し経リ大など庁迎さ
まのしー私っ変た管一統年式えひ今
おたでにとた「年破領年だて典ま社会号
したつ働つた「でで綻選選たいをすの
さあくつと言で、しきブでかす。復記事
んれこてもえよ。つラオと。て成促にも
はかともます。ちかザバい平から二進も
無らに今す。悪なけーまい成二十年十セ
事十な会。くみでズがす二十年十タ
四何等に、転化の的ー選、が経十は、
代の変職し、多を融デたメのし日周島
お化化し、多を融デたメのし日周島
つもが訪こた漢がグ
(H・M)さんくれのた一字発ス
な十年

編集後記



日時

平成30年9月1日(土)
午後1時から同5時頃まで
平成30年9月2日(日)
午前9時から午後1時頃まで

場所

島根県立大学講堂
(島根県浜田市野原町2433-2)

プログラム

- フォーラム
講演・報告
パネルディスカッション
質疑応答
- 盲導犬デモンストレーション
- 矯正展
- 浜田市特産品物産展

内容は変更する場合がございます。
旭支所及び浜田駅から無料送迎バスを運行いたしますので、ご利用ください。
運行時刻については、別途お知らせいたします。



学校の卒業生が「給食でパンが食べたかった」と話していたことを当センター職員が聞き、地域と連携して始めたもので、「おコッペ」(お子様用コッペパン)という愛称を付けました。この「おコッペ」を食べた生徒たちは、「ふつくらししていて、とてもおいしかった。」や、「家で食べるパンよりおいしかった。」等と話してくれており、大変好評です。万全の衛生管理(保健所の立ち入り調査では、満点と評価されています)の下、パンの作業指導員と訓練室担当職員が指導を行っており、作業にあたる訓練生も、出所後の就職等に繋がりたいという思いで、日々真剣に取り組んでいます。また、生徒たちに「おコッペ」を提供することは、訓練生にとって大きな励みとなっております。この取組みが訓練生の改善更生へ繋がること信じ、今後も取組を続けていきたいと思っております。



訓練生が作ったコッペパンが 学校給食に

当センターの訓練生が、職業訓練の一環として作ったコッペパンを、旭小学校及び旭中学校に、本年一月から毎月一回提供しています。きっかけは、旭中



ふるさとお国自慢 ~山口県~

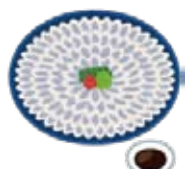


山口県下関市は平成17年2月に周辺の菊川町、豊浦町、豊北町、豊田町、の4つの町と合併し、人口約27万人からなる本州最西端に位置する中核市です。

歴史と観光と食の町下関について紹介します。
歴史では武蔵対小次郎の決戦の場になった巖流島や源平合戦で敗れ入水した安徳天皇を祀る赤間神宮が有名です。また、かなりマニアックではありますが、中山神社と言う神社があり、その神社の敷地内には中国大陸に向かって西向きに建てられた愛新覚羅社があり、そこに

愛新覚羅溥傑夫妻と長女が祀られています。
観光では角島や福德稲荷神社から見下ろす響灘(日本海)は絶景です。
海響館(水族館)ではフグを100種類展示しています。これはフグの展示数で言うと世界一です。

フグと言えば食です。下関市民はよくフグを食べていると思われがちですが、下関でもフグは高級食材であるため、よくフグを食べていると答える人は多くないと思います。加工品やナゴヤフグ等、種類によっては安く購入できます。
みなさんもぜひ一度下関へ行って下さい。



センター概況(平成30年4月末現在)	20~39歳	65%	主罪名	窃盗	25.9%
訓練生人数	1365名(収容率69.3%)	40~59歳		詐欺	23.2%
平均実刑期	3年5月14日	60歳以上		覚せい剤取締法違反	11.7%